

授 業 科目名	【 G 】 教育心理学		区 分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
	【EF】 教育心理学(障害者対応を含む)				【EF】 2		【EF】 2
科目区分	教育の基礎的理解に関する科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単 独	【 G 】 教員の免許状取得のための必修科目					【EF】 教員の免許状取得のための必修科目
施行規則に定める科目区分又は事項等		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程					
サブ タイトル	教育精神医学			担当者	丸橋 唯郎		
授業概要	【概要】	教育心理学とは、教育に関連する諸事象について心理学的に研究し、教育実践を合理化し効果的にすることに貢献できる心理学的知見および技術を提供しようとする心理学の一分野である。本講義は、受講者に教育現実をより実証的かつ客観的に認識する手がかり<= 発達/学習/人格等>を提供し、他方広く、近年教育現場に混沌をもたらす学習障害、注意欠陥多動性障害、アスペルガー症候群等の諸問題にも精神医学的見地から言及する。					
	【到達目標】	教育学・心理学・精神医学的視点から、教育目標の適切さや方法論の是非を論じられる能力を身につける。					
履修条件	教育原理、教職論、単位認定者が前提となる。						
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	—	(当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	—	(当てはまらない)				
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎	(よく当てはまる)				
他科目との 関連性	教育原理、教職論						
教科書	『DSM-IV-TR ケースブック』 医学書院。 『自己言及性について』国文社。						
参考書	『自己愛過剰社会』河出書房新社。						
評価方法	授業中に複数回行なう小テスト(90%)、受講意欲・態度(10%)で評価する。						
フィードバック 方法	オンラインの場合は、レポート返却の時個別にコメントし、全員に模範解答を返却する。対面の場合は、毎回授業終了後チェックテストをおこない、回答後解説する。						
評価基準	S・A:授業内容をよく理解しており、応用力もある、B:授業内容を理解している、C:最低 限の基礎力を備えている、D:基礎力が不足している、E:基礎力が著しく不足している、F:評価不能。						
その他	かなり専門化するので、積極的な受講態度を要求する。 授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください。						

授 業	【 G 】	教育心理学	区	分	開講年次	【 G 】 2	単位数	【 G 】 2
科目名	【EF】	教育心理学（障害者対応を含む）				【EF】 2		【EF】 2
授業回数	授業内容							
1	教育心理学の歴史・意義・定義							
	予習： 心理学の歴史を調べる。				復習： ポイントの確認。			
2	幼児、児童、生徒の心身の発達の過程 --- 発達段階説と諸相							
	予習： 学説を踏まえて発達概念を理解する。				復習： 乳幼児期から青年期における運動、言語、認知に関する知識を整理する。			
3	幼児、児童、生徒の学習理論							
	予習： さまざまな学習形態について調べる。				復習： 主体的な学習活動を支える指導法を理解する。			
4	学習曲線と転移							
	予習： さまざまな図表を調べる。				復習： 図表の確認。			
5	学習の方法と個人差							
	予習： 教育方法論を調べる。				復習： 教育学的方法論を整理する。			
6	記憶・忘却・思考							
	予習： 記憶・忘却・思考				復習： 記銘、記憶、忘却の意味を明確化する。			
7	人格と適応							
	予習： 私らしさについて考える。				復習： 社会適応障害のクライアントについて確認する。			
8	人格の諸理論							
	予習： 再度私らしさを検討する。				復習： 「私」を私が分析する。			
9	特別の支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する理解① --- 適応と適応機制							
	予習： フロイトの理論を調べる。				復習： 適応の諸現象を類型化する。			
10	特別の支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する理解② --- 不適応行動と発達障害							
	予習： 精神疾患について言及する。				復習： 発達障害児の特徴を明らかにする。			
11	特別の支援を必要とする幼児、児童、生徒に対する理解③ --- 病理水準・境界例・精神病							
	予習： BPDのクライアントについて調べる。				復習： 病理水準についてまとめる。			
12	カウンセリングと精神療法							
	予習： ロジャースについて調べる。				復習： さまざまな精神療法を整理する。			
13	教育評価と測定							
	予習： 評価について考える。				復習： 評価妥当性について整理する。			
14	学力評価と知能テスト							
	予習： 知能検査を調べる。				復習： 知能検査を児童用、成人用に類型化する。			
15	精神医学と教育							
	予習： 医学と教育の関係を考える。				復習： 教育学の処方箋を考える。			